

早いもので、今年も三月に入りました。
日に日に寒さは和らいでいます。春まであと少しです。
花粉症の方にとってはつらいシーズンになるとは思います、頑張って乗り切りましょう。

TEL : 053-436-2031
ホームページ : <http://www.hamaju.com/>
E-mail : info@hamaju.com
営業時間 : 8:00~18:00
定休日 : 毎週日曜、第2・4土曜、祝日

空き家が社会問題になっています。

五年に一度実施される「住宅・土地統計調査」の2013年の結果によると、総住宅数に占める空き家率は13.5%と過去最高になったそうです。(7~8軒に1軒は空き家という割合)

・空き家の何が問題なのか
→管理する人のいない空き家が長期間放置されてしまうと、建物の老朽化に伴う倒壊の危険性、放火の誘発などの問題が生じる

・解体する場合にはお金がかかる
→解体費+建物を壊して更地にする固定資産税が6倍に上がる
解体後に土地を売却するにしても、地価の下落が続いている

将来的に実家などをどうするか、家族できちんと話し合っておく事が大切です。

土地活用の例

- ・建物をリフォームして住み続け、将来的に売却するか賃貸にする(耐震補強などしておいた方が有利)
- ・建物を解体し、土地を賃貸用や事業用(駐車場・コイン洗車場など)として活用する

肺の「衰え」に気をつけましょう!

風邪がなかなか治らない。ずっとせきやたんが続く。階段を上ると息切れする。このように「呼吸器が弱い」と感じる人は一度、呼吸器科などで検査を受けてほしい。慢性呼吸器疾患の研究が進みこうした症状を持つ人のなかに、肺の機能低下が進みやすい場合があり、早めの対策が必要なが分かってきたからです。

肺の機能は健康な人でも加齢とともに少しずつ低下しますがなかには40代以降になって機能低下が急速に進むことがある。主な原因となる病気が慢性閉塞性肺疾患(COPD)で空気の通り道である気道や、酸素を取り込む肺胞という組織に炎症が起こる病気です。(COPD)は診断が難しいため国内の年間治療者数は三十数万人ですが、潜在患者数は700万人を超える可能性があるとも言われています。

COPDは喫煙経験者の15%が発病すると言われています。若い頃の喫煙が原因になることもあり、禁煙しても病気が進むことがあります。

肺年齢を若く保つための生活改善

- * 禁煙する...病気の有無にかかわらず禁煙(禁煙外来も)
- * 適度な運動...呼吸に関わる筋肉を鍛える
- * 予防接種...インフルエンザ・肺炎などの予防
- * 空気をきれいに...空気清浄機などでハウスダストを減

こんなことがある人は早期の肺機能の衰えに注意!

- ・喫煙者(若い頃に喫煙歴のある人も)
- ・気管支ぜんそくなど慢性的な呼吸器疾患がある
- ・風邪が3週間以上治らない
- ・しつこいせきやたん悩まされる
- ・長い坂や階段で息切れする
- ・歩いていて、同年代の人に追いつけない



三方原南 凧置場・屋台置場新築工事

先月号でお知らせした、三方原南の屋台及び凧置場の建方が始まりました。基礎工事を終え、いよいよ本体工事に入ります。

三月下旬に本体工事を終え、四月からは防災倉庫工事を行う予定です。



基礎工事 完了



3月2日(月)時点での工事写真

当社推奨工法

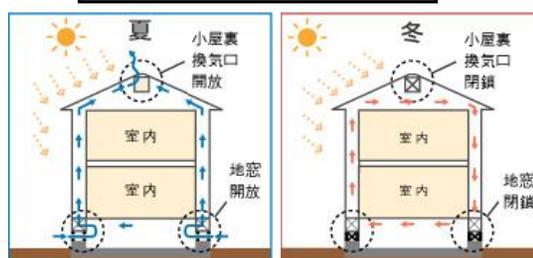
耐震壁体内通気循環工法(MOKUZO+)

落とし蓋工法



強度は2x4工法の2.5倍

壁体内通気循環システム



冬暖かく
夏涼しい

壁体内を空気が循環するので、家が長持ちします。

- * 詳しい資料をご希望の方はご連絡下さい。
- * 詳しくは当社のホームページからご覧いただけます。

浜松住宅(株)

浜松住宅は、新築・増改築・ちょっとしたリフォームから不動産のご相談まで、みなさまのお手伝いをさせていただきます。何でも気軽にご相談ください。

浜松市北区初生町883-5

浜松住宅株式会社 電話053-436-2031

営業担当 河野 拓造 080-6968-1815